

養豚経営における未利用資源利活用 の取組について

1

平成27年3月6日(金)

平成26年度三重県産業廃棄物適正管理セミナー

農林水産部畜産課畜産振興班

1. 未利用資源について

- 畜産業における未利用資源とは、食品製造副産物や余剰食品、調理残さ、農場残さなどの飼料利用可能なものを指します。
- 畜産農家が未利用資源を利用するメリットとして、
 - ①飼料費の削減
 - ②生産性の向上 などがあげられます。

また、畜産農家と食品業者との連携等によって、生産される畜産物をブランド化して販売することに繋がる事例も出ています。

2. 未利用資源利活用に係る国や県の取組

【国 農林水産省】

平成26年度 エコフィード緊急増産対策事業

- 未だ活用されずに廃棄処分されている食品残さ等の飼料利用を推進。

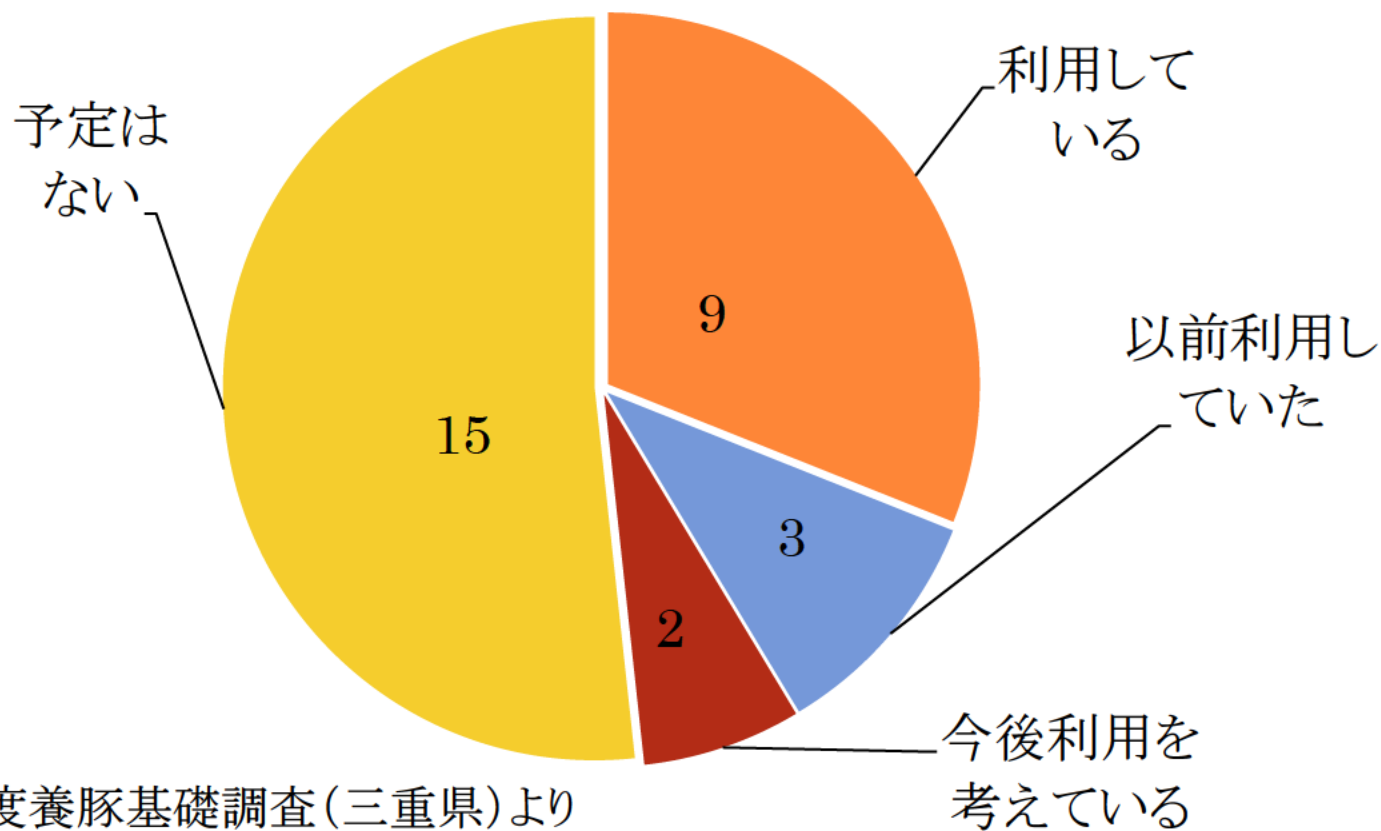
【県 畜産課】

平成26年度 未利用資源利活用による低コスト養豚経営確立事業

- 県内で発生する未利用資源の活用技術を検討し、その技術を畜産農家へ普及拡大。

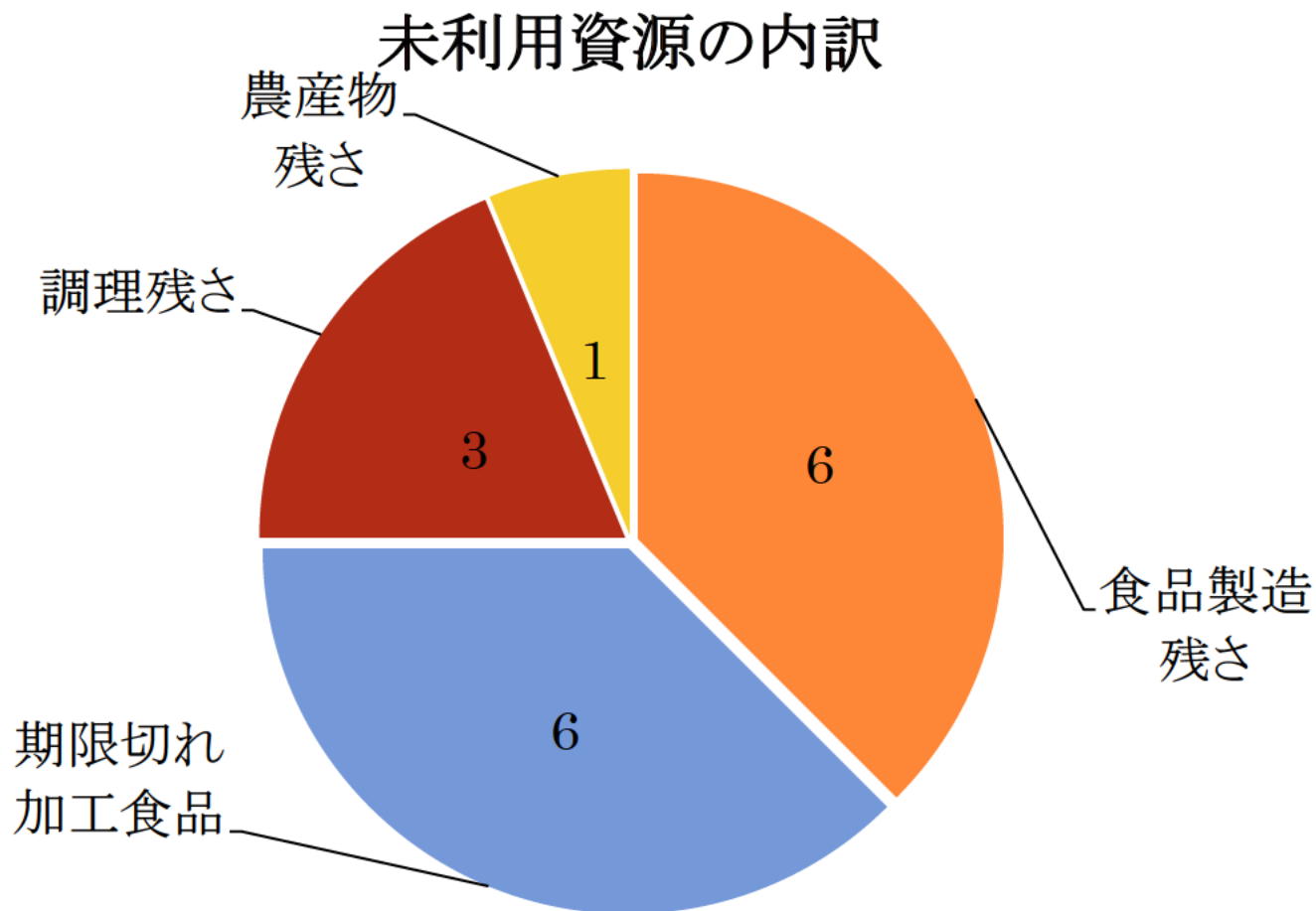
3. 県内養豚農家における未利用資源の利用状況

未利用資源の利用状況



H25年度養豚基礎調査(三重県)より

4. 県内養豚農家で利用されている未利用資源の内訳



H25年度養豚基礎調査(三重県)より

5. 県内食品業者における未利用資源の利用状況

- 県内業者28社が回答。
- 28社のうち数社から、飼料提供可能な未利用資源について情報提供いただきました。
- 今後も飼料原料となりうる未利用資源についての情報提供をお願いします。